生活支援体制整備事業　第2層　『栗原市地域支え合い情報誌』
第15号
2021年12月1日 発行

今こそ地域支え合い!!

住み慣れた地域で元気で暮らしていくために

【編集・発行】　社会福祉法人栗原市社会福祉協議会　電話 0228-23-8070　FAX 0228-21-4774

みんなで取り組む 健康づくり！

はじめてのボッチャ

瀬峰「下藤沢長寿会」

「コロナ禍でもみんなで集まり、健康に過ごしていきたい。」との思いで、老人クラブが自分たちの出来る事を考えながら、“運動は健康の源、笑顔は元気の源”で健康維持に取り組んでいます。

スカットボールで、気分もスカッと

会食及び集合写真については、マスクを外した上で撮影したものを掲載しております。

この「栗原市地域支え合い情報誌」は、これまで何気なく行われてきた地域の支え合い活動を紹介するとともに地域づくりにつなげていくものです。

築館地区

～ 支え合える地域づくりを目指して ～

世代間交流・歴史伝承

～伝統文化で世代間交流を～

富野地域づくり協議会

鎌の使い方や稲刈りの方法について学びました♪

楽しい～♪

毎年、次世代への伝統文化として企画されている古代米づくり。今年も地域の子ども達や地域住民を対象に稲刈り体験を実施しました。

参加した子ども達は石や鎌を使った稲刈りを体験しました。初めて行う作業に戸惑いながらも、創意工夫しながら要領を覚え、地域の歴史や農業を学ぶ良い機会となりました。

こうした地域の取り組みが、次世代への文化の継承や世代間交流につながっています。

交流・健康維持

～地域の仲間と楽しく健康維持～

下萩沢地区

晴天のもと、参加者同士わいわいがやがや。

地区住民の交流を目的とした、グラウンド・ゴルフ大会を開催。新型コロナウィルスの影響でなかなか行事を開催することが出来ない中、今年度初めての行事ということもあり、参加者の方は久しぶりの活動を楽しみました。試合の最中は「惜しい、あともう少しだから頑張れ！」など、参加者同士声をかけ合いながらゴルフを楽しみました。

交流・趣味活動

～仲間と過ごす楽しい時間～

芋埣地区

週に数回、氏家さん宅に集まり、近所の仲間同士楽しく交流を図りながら、こけ玉や竹かご作りなどを行っています。最近あった出来事や、普段の何気ない会話を楽しみながら仲間と過ごす時間は、皆さんにとってかけがえのないひと時となっています。

若柳地区

～ 誰もがここで良かったと思える地区をめざして ～

支え合い・つながり

敬老会

コロナ禍の中での敬老の日　地域の取り組みをご紹介します

片町一区
～お祝いには、ボランティアの思いを寄せて～

一人の方がお祝いにと金と銀の折鶴を全員分折り地区へ贈呈しました。

敬老祝いの訪問の前日、地区の女性有志が集まり、メッセージカードを作成。翌日には、「かわりないですか？」と声かけお届け訪問に皆さんから「嬉しいね　ありがとう」の声が！

下在地区
～地域をあげて100歳を祝う～

腕時計を常に身に付け、規則正しい生活が大切と話す佐藤さん。天気の良い日は畑を眺め、今も草取りをしたりして過ごします。

敬老の日を間近に、９月で１００歳を迎える方を地域あげてのお祝いに。コロナ禍で集まることはできませんが、自治会長、地区社協会長、民生委員、ボランティア会員が訪問し、地域住民の思いを花束に詰めて贈りました。

下町二区
～祝い品が届くゴールまでに　地域住民の協力リレー～

集会所での仕分と袋詰め作業

お届け訪問声かけ

手元に届いた祝い品は、住民の心も人から人につながり、温かい気持ちが詰まって、ずっしり重く、その分 笑顔が満載です。

栗原市地域支え合い推進会議（第１層協議体）で

若柳地区推進会議（第２層協議体）の事例紹介

令和3年
11月9日開催

第２層の話し合いの様子の事例を紹介する
佐藤会長（左）
小野寺副会長（右）
生活コーディネーター（上）

この事業の目的である地域包括ケアシステムは、住民の願いを叶える仕組み。若柳地区推進会議では、皆さんの叶えたい願いは何かをテーマに話し合いを行い、その時に出た事例を紹介しました。

願いを叶えたいと望む中には、悩みや課題が。今回その中の事例を共有し、第１層委員の皆さんからの知恵も寄せ、いつか、皆さんの願いが叶った事の報告を聞けたら良いですね。

※➡第１層協議体、第２層協議体については、12ページをご覧下さい。

迫桜高校の取組み
～コロナフレイル予防ＤＶＤを制作～

十文字地区

不活動により高齢者が虚弱となる「フレイル」を心配し、地域の為に役立ちたいと、予防体操のＤＶＤを制作。以前に事業協力があった十文字地区と新山地区へ贈呈。コロナ禍でも嬉しいこともありました。

迫桜介護予防ＤＶＤを貸出致します。
元気な高校生と一緒に介護予防を！

新山地区

栗駒地区

～ いつまでも住み続けたい地域を目指して ～

健康維持

～今の元気をこの先もずっと～

栗駒卓球愛好会

毎週、火曜日と木曜日に60代～80代のみなさんが卓球の練習をしています。中には親子で参加している方もおり、楽しみながら体力維持に努めています。練習をきっかけに仲間と集まり笑い合うことも元気の源であり、いつまでも若々しくいられる秘訣です。

ダブルスで息の合ったプレー

集合写真で「ハイポーズ」

見守り

～週に１度のおしゃべり会～

フォーエム会（友人同士）

いつも賑やかな70代から80代の女性4人グループ。毎週木曜日、輪番で各自宅に集まります。４人で過ごすこの時間がとても居心地のいい時間となり、気兼ねなく何でも話せる関係となっています。お互いに気にかけ合い、住み慣れた地域で安心して暮らして行くための大切な集まりになっています。

※メンバー４人の名前に「M」がつくことがフォーエム会の由来です。

つながり

～つながりがあればこそ楽しめる～

菱の実会

地域住民同士のつながりは集まることから・・・

3ヶ月に1度開催されるお茶っこ会。開催日を楽しみに集まります。この日は、こけ玉作りに挑戦。話語りをしながら一緒に過ごす時間は大切な交流の場であり、互いの安否確認につながっています。

きれいな緑が映える「こけ玉」の完成です。

高清水地区

～ ここで良かったと思える地域に ～

見守り

男性ボランティア　桂風

お弁当と安心をお届け

月１回、社会福祉協議会高清水支所が行う「配食型食事サービス」で配達ボランティアを行っています。

お弁当の配達だけではなく、近況等を聞き、見守り活動にもつなげています。

また、利用者さんも配達ボランティアの方を気にかけてくれて、見守りだけではなく、見守られる関係にもなっています。

今年度は、業者のお弁当をお届け。

交流・楽しみ

高清水地区老人クラブ連合会

シルバースポーツ大会開催！

前日に降った雨でグラウンドには水たまりが…。事務局と地域住民の方が整備をし、無事に開催できました。

会員の交流を図るため、グラウンド・ゴルフでスポーツ大会を開催。メンバーは楽しいひと時を過ごし、集まる事で社会参加にもつながっています。

生きがい

８区石澤さん

日々の楽しみは…

春には芝桜が一面に咲き誇ります

天気の良い日は毎日畑に来て、野菜や花の世話をしている石澤さん。コロナ禍で外出の場が減り、畑仕事に出るのが生きがいになっています。

近くの住民や散歩をする人とおしゃべりをするのも楽しみで、畑に数日行かない時は、「何かあったの？」と心配する電話があり、安否確認にもなっていると話されていました。

一迫地区

～ 助け合い・支え合いの地域を目指して ～

生きがい・楽しみ

ペタンク愛好会

白熱の勝負!!

コロナ禍のため延期されていた春季ペタンク大会が開催されました。この日を待っていたと元気にプレーを楽しんで、笑いあり、応援ありと大変盛り上がりのある大会となりました。

喜びを分かち合い、楽しみながら活動することが健康維持につながっています。

趣味・生きがい

嶋躰地区、高橋上地区　W佐藤さん

趣味を活かし、楽しみのお裾分け!!

同じ趣味を持つ２人が、デイサービスで意気投合し、指先を器用に使いながら、おりがみ等で制作に取り組み施設内を華やかに。趣味を活かし、自分自身の健康維持のため、皆さんに見てもらえる喜びを生きがいにしています。

介護予防・健康維持

金田中町地区　佐藤さん

般若心経で集中!!

毎朝、般若心経を唱えることから１日が始まります。毎日２回の散歩やぬり絵、ペタンク等の趣味を持ち、忙しく過ごしていると話す佐藤さん。

写経もすることで集中力を高め、良い姿勢を保つことが、若さの秘訣にもなっています。

瀬峰地区

～ みんなの願いをかたちに ～

健康維持・交流

せみね律峰太鼓愛好会

心地よい太鼓のリズムでリフレッシュ

短時間の練習、子ども達の集中力!

久々の練習に
みんな笑顔です。

令和元年、地区内の有志で立ち上げた創作太鼓の愛好会。今はコロナ禍で活動発表の場はありませんが、しばらくぶりの練習に、太鼓のリズムで体も心もリフレッシュ。
子ども達の参加も増え、地域の大人達との新しいつながりが広がっています。

交流・見守り

泉谷地区社会福祉協議会

温かい気持ち　手渡しで

地区の高齢者世帯の方々へ手作りのお弁当を配っています。季節感を大事にしながら、高齢者が食べやすいように工夫した献立はいつも喜ばれています。

「変わりはないですか。」と声かけをしながらの配達は見守りにも活かされています。

ひとつひとつに心を込めて

健康維持・交流

杉の沢卓球愛好会

続けることが元気のもとに

ご近所さんの集まりで始めた愛好会。毎週１回の練習は26年続いています。「ここに来ればみんなと会えて話ができて、元気になれる。」と楽しんで活動しています。

集まる場所と仲間の存在が、活動の継続、健康維持につながっています。

鶯沢地区

～ 支え合う地域づくりを目指して ～

介護予防・安否確認

～いつまでも健康でいるために～

秋法下地区　千葉さん

一人暮らしの千葉さんは、毎週火曜日から金曜日、仲間との話語りが楽しみで、家庭バレーボールの練習に参加しています。元気の秘訣は、毎日決まった時間に散歩すること。出来る範囲で体を動かし、健康であることに感謝の心も忘れません。まだまだ現役の素敵な91歳です！

生きがい・介護予防

～みんなで楽しく♪～

趣味の教室「だれでもピアノ教室」

毎月第１・第３金曜日に練習している皆さん。指の使い方も頭の体操になり、みんなと話語りすることを楽しみにしています。いくつになっても挑戦は大事！気分転換にもなり自分のペースで出来るので、形にこだわらずに誰でも楽しく参加できる集いの場となっています。

令和３年度 第１回・第２回地区推進会議

開催日：第１回 令和３年６月28日（月）
第２回 令和３年10月18日（月）

第２回の会議では、鶯沢駐在所菅原巡査部長より地域の状況（安否確認・見守り）について情報提供をいただきました。

第1回は「認知症高齢者見守りについて」、第２回は「住み慣れた地域で暮らし続けるために」をテーマに、栗原市の取り組み状況や、鶯沢地区の安否確認や見守りについて情報共有を行いました。「声をかけ合いみんなが暮らしやすい地域づくりにしよう」という意見があがり、地域のつながりが一番大切であるということを共有する機会となりました。

今後も、支え合い・つながりのある地域を目指し、話合いを重ねていきたいと思います。

金成地区

～ お互い気に掛けあい 安心して暮らせる地域に ～

地域で子どもを守り、育てます！ ～「ふれあいのまち金成」には地域の先生がたくさん～

子ども達との交流を通じ地域で活躍されている皆さん。活動は生きがいとなり、子ども達の笑顔から元気をもらっています。地域コミュニティの良さが「自分が育った地域に誇りをもち、地域が好き」と言える暮らしにつながっています！

見守り

～有壁を守る正義の味方～

たてやま安全安心見守り隊

毎日萩野公民館前の通学路に立ち、子ども達の登下校の見守り活動を10年以上続けています。

バスを待つ時間は、メンバーと子ども達、親御さんの世代を超えた憩いの場となり、楽しい会話が飛び交います。

優しいまなざしで子ども達の話に耳を傾け、成長を見守ることが楽しみとなっています。

毎日顔を合わせることで、お互いに安心した暮らしへとつながっていますね♪

さすが昆虫博士くん！ ランドセルの中には 図鑑!! すごいね♪

生きがい

思い出づくりのお手伝い

金成地区陶芸愛好会・金成幼稚園

平成18年から幼稚園児と陶芸づくりで交流活動を続けています。

日々の陶芸作りで得た技術を活かし、園児に丁寧に指導します。

出来上がった作品は卒園記念品となり、園児たちの思い出の品に変わります。物作りを通し会話が弾み、園児たちの可愛い笑顔と笑い声は、会員たちの活力につながっています。

伝　承

地域総出で結束！ ねじりほんにょ作り

沢辺下地区環境保全会
金成小中学校

黄金色に輝く稲のように、実りある一日でした♪

毎年恒例のねじりほんにょ作り。今年度から総合的な学習の時間として、地域のことを学ぶ金成小中学校５年生児童も一緒に活動し交流を図っています。

昔から受け継いできた米作りの知恵や文化を丁寧に伝え、児童も地域の方から教わる技術に目を輝かせながら体験。伝統を受け継いでもらう喜びが、新たな生きがいとなっています。

志波姫地区

～ お互いに力を合わせ地域の支え合い ～

地域交流・生きがい　華龍(宮中施設ボランティアグループ)

仲間と続けることが楽しみに

みんなで一緒に楽しみましょう!!

地域の施設やお茶っこ会に訪問し、舞踊や寸劇等を披露し、今年で16年目。会場全体を巻き込んだ参加型の交流に取り組んでいます。活動後は、会長さん宅で反省会。「どのような内容にしたら、皆さんが喜んでくれるかなぁ」と話は尽きません。地域の皆さんに喜んでもらうことが、自分たちの生きがいになり、健康維持にもなっています。

交流・つながり　石川さんと仲間たち

集う場がつながりづくりに

牛乳パックとカラフルな模様の紙があれば出来ますよ !(^^)!

地区内の敬老会対象者約30名に手作りの小物入れを作り、安否確認を兼ねてお届けしました。「私も作りたい!」との声から数人で集まり創作活動に。コロナ禍でお茶っこ会等が出来ない中で、季節の行事に合わせての訪問活動や小さな集まりが、楽しみになり、情報交換の場になっています。

令和３年度 第１回地区推進会議

開催日：令和３年10月22日(金)

グループごとにまとめた内容を発表し合いました !!

築館警察署 志波姫駐在所所長 塗 伸悟 氏より志波姫地区内の状況（安否確認・見守り）について講話をいただき、「コロナ禍の中、今出来る見守り活動について」をテーマに各団体の見守り活動の様子や反省点についてグループワークを行いました。行事での集う機会は難しい状況でも、声がけなどから身近に出来る見守り活動がたくさんあることを再確認し、情報共有することが出来ました。

花山地区

～「暮らし続けたい」という願いをかなえるために～

認知症予防・体力維持

程野地区　千葉様

自分の元気のために毎日コツコツと♪

少しでも指先を動かすようにと、ぬり絵をして認知症予防に努めています。始めは、あまり得意ではなかったぬり絵も、次第に楽しくなり、現在では色彩豊かに綺麗に仕上げています。

また、体力維持のため、毎日散歩をしており、いつまでも元気でいられるように自身でも心がけています。

世代間交流・楽しみ

花山地区老人クラブ連合会
花山小学校

毎年楽しみにしている世代間交流★

毎年恒例で行っている世代間交流は、15年以上続いています。普段子ども達と関わる機会が少ない方々にとって、一緒に楽しく交流出来る大切な時間です。

子ども達も「楽しかった！」「まだやりたーい!!」と話しており、地域に長く根付いている貴重な行事となっています。

グラウンドゴルフとペタンクをしました♪

令和３年度 第１回地区推進会議

開催日：令和３年７月28日(水)

「つながりを切らさない地域づくりを考える」をテーマに情報共有・意見交換を行いました。築館警察署花山駐在所伊藤所長より、防災等について講話をいただき、各団体より活動状況等について話し合いました。「つながりが切れないよう、マスクを作製し配布した」「一人暮らし高齢者で、地域住民とのつながりはある。しかし、遠方にいる家族は、たまに来てもすぐに帰ってしまう。いざという時に備え、家族と地域住民のもつながりも必要だと思う」など、たくさんの意見が出され、有意義な情報共有の場となりました。

今後も、支え合い・つながりのある地域を目指し、話し合いを続けてまいります。

栗原市では、住民主体の「地域が元気になるための話し合いの場」として、第１層協議体（栗原市全体）と第２層協議体（１０地区）を設置しています。第１層と第２層は互いに連携し、地域における支え合いの体制づくりに取り組んでいます。今回は第１層協議体について紹介します。

栗原市地域支え合い推進会議（第１層協議体）

いつまでも住み慣れた地域でその人らしく暮らすための『話し合い・連携の場』

「栗原市地域支え合い推進会議」とは…

○高齢になっても…　○介護が必要になっても…　○一人暮らしが不安でも…
⇒いつまでも住み慣れた地域でその人らしく暮らすための『話し合い・連携の場』
◎栗原市には第１層協議体（市全域）と第２層協議体（10地区）の話し合いの場があります。

第１層協議体の役割

■市全体の情報共有・地域資源及びニーズの把握・資源開発
　第２層で話し合われた情報を共有するとともに市全域の地域資源及びニーズ把握・地域に不足するサービス、支援の創出等
■市全体の関係機関とのネットワークの構築
　市全域の関係機関が連携し、これからの介護予防や生活支援サービス等の整備を行います。

令和３年度第１回推進会議の様子

第１層と第２層の関係性

第１層

公的サービスや非公的サービス（ボランティア、地域活動など）の活用や連携など、市全体の高齢者福祉を考える場

※構成員は下記のとおりです

第１層と第２層は「縦（上下）」の関係ではなく「横」の連携

第２層

情報共有、ニーズ把握など、地域の高齢者福祉を考える場

★そのほか、老人クラブ、学校、NPO団体、民間企業など…
各地区様々な団体で構成されています。
※上記は一例です。

第１層構成員

栗原市区長会連合会、栗原市老人クラブ連合会、社会福祉法人栗原市社会福祉協議会、公益社団法人栗原市シルバー人材センター、新みやぎ農業協同組合、栗原ブロック商工会連絡協議会、みやぎ生活協同組合、栗原市民生委員児童委員協議会、栗原市連合婦人会、栗原市ボランティア連絡協議会、一般社団法人栗原青年会議所、日本郵便株式会社、築館・志波姫地域包括支援センター、若柳・金成地域包括支援センター、栗駒・鶯沢地域包括支援センター、瀬峰・高清水地域包括支援センター、一迫・花山地域包括支援センター

●編集・発行／社会福祉法人栗原市社会福祉協議会●

築館支所	TEL23-8087	若柳支所	TEL32-3083
栗駒支所	TEL45-2150	高清水支所	TEL58-3637
一迫支所	TEL52-4433	瀬峰支所	TEL59-2322
鶯沢支所	TEL55-2834	金成支所	TEL42-1248
志波姫支所	TEL22-2713	花山支所	TEL56-2028

ホームページアドレス
http://kurihara-sfk.jp/
← モバイル版はこちら!!
バーコードリーダーで読み取り。
モバイルサイトにアクセス!